

# I C T 活用による 地域子育て力の向上を目的とした 実証実験



2014年 8月 5日

岩手インフォメーション・テクノロジー株式会社

# 申請者の概要

申請者の概要は下記の通りとなっています。

フリガナ	イワテインフォメーション・テクノロジーカブシキガイシャ		
氏名又は名称及び 代表者氏名	岩手インフォメーション・テクノロジー株式会社 代表取締役 阿部 考志		
住所又は所在地	〒020-0611 岩手県滝沢市巣子152-409 滝沢市IPU第2イノベーションセンター		
フリガナ	担当者の職、氏名	営業部 野中 貴志	
	電子メール	nonaka@iwate-it.co.jp	
	ホームページURL	http://www.iwate-it.co.jp	
	電話	019-613-3538	ファックス

# 当研究に至る背景



当社は**おが〜るシステム**という、子育て支援施設や保育園の登降園管理システムの開発・導入を通じて、保育園等の問題解決に取り組んできました。

システム導入の確認作業の際に、毎月の行政報告などの事務作業量の増大によって勤務時間内における本来行う業務とそれらに付随する業務のバランスの変化や勤務時間の増大などを把握できました。

また、行政側でも報告を受ける際に修正依頼や、各保育園との連絡に苦慮されている部分がある事も把握できました。

上記の問題においては、**保育園のみ・行政のみ**といった片方だけの問題ではなく、**両者が一体となって取り組むべき問題**であると認識しております。

# 今研究の宣言

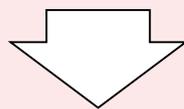
岩手インフォメーション・テクノロジー（株）は  
今研究において下記の内容を実行します

## ①行政報告WEBシステム構築

保育所、市役所事務作業効率化  
保育士のライフワークバランス改善

## ②潜在的な課題の解決

見えない課題の掘り起し  
課題解決のサイクル構築



ICT活用による  
地域子育て力の向上を目的とした実証実験

# 滝沢市共同研究事業

## CONTENTS

### 1 研究の目的

- (1) 現状・問題点
- (2) 本来あるべき姿

### 2 研究の内容

- (1) 実現方法
- (2) フェーズ1 Web詳細
- (3) フェーズ2 PDCA詳細

### 3 研究後の効果

- (1) 研究後の効果
- (2) 将来像

### 4 実施計画

- (1) 実施スケジュール
- (2) 実施経費

**1**

# 研究の目的

# (1) 現状・問題点

## 1



### 行政

- ・各園から毎月集約する情報の確認・修正依頼が大変。
- ・行政制度が変わる都度各保育園との対応が増大する



### 保育園

- ・事務作業の増大によって本来の業務に関わる時間が減少。
- ・ライフワークバランスの悪化。
- ・自身の子育てにも影響がある。



### 保護者・園児

- ・保育園・保育士からの支援が減少して不安感がある。
- ・より良い保育園、子育て支援を受けられる環境を求めている。

### 問題点

現在の保育の現場では事務処理の増大によって本来の業務に関わる時間が減少傾向にあり、保育士一人ひとりの負担が大きくなっているのが現状です。

制度の複雑化や制度改変の頻度が多いことから、業務の増加、高度化、複雑化が進んでいると考えられ、その弊害として、保育や親の支援に係るべき職員が事務に追われ本来の能力を全うできないことと、また、プライベートにおける自身の子供に向き合う時間を圧迫していることが連想されます。

また、上記のように顕在的な課題の他に、認識されていない潜在的な課題も多くあることも推測出来ます。

行政においても制度の改変により、各園から集約すべき情報が変わり、また、集計等にも多くの時間を費やしていることが想定できます。

## (2) 本来あるべき姿

### 1



#### 行政

- ・ 制度変更等があっても  
スムーズな情報集約・  
報告
- ・ 情報共有によって、子育て  
施設への手厚いサポート
- ・ 保育園利用者への的確な  
情報提供



#### 保育園

- ・ 業務時間内における、子育て  
業務（保育）と事務作業  
のバランスの適正化
- ・ 保育士自身の子どもとふれ  
合う時間の増大
- ・ 保護者の相談への親身な  
対応



#### 保護者・園児

- ・ 子育ての困りごとを気軽に  
保育士に相談できる環境
- ・ 保育園やその地域一体と  
なった子育て環境
- ・ 出産や育児に対する不安が  
無く、喜びとゆとりを  
持って子育て出来る環境

子育てを行うべき施設において、事務作業の増大によって費やされる時間を本来あるべき姿へ戻す事をICTによって実現するものです  
本研究では明確な課題をもとに、2本の柱で行います

Phase1 行政報告のWEB化（システム化）

Phase2 新たな課題解決（PDCAサイクルの確立）

2

## 研究の内容

## 2

# (1) 実現方法

## Phase1 「事務処理による現場負荷を軽減する」

- ・ 保育所内、市役所の事務業務を効率化するシステムの構築
- ・ 行政報告のWEB化
- ・ 情報の共有化

## Phase2 「潜在的課題の掘り起し」

- ・ システム構築の為に、内部業務の把握を行う際に潜在的な課題の掘り起し、分析を行う
- ・ 課題解決のPDCAサイクルの確立を行う

保育園からの行政報告のWEB化は、他地域では行っていない新たな試みとなります。  
またPDCAサイクルの確立を行う事によって、地域課題を解決する継続的なシステムを構築する事となり

**滝沢市ならではの子育て環境構築が可能です**

**サービス品質向上・ライフワークバランス改善・地域子育て力の向上**

## 2

## (2) Phase1 行政報告Web化詳細

## 保育園・子育て支援施設



- ・専用画面で簡単入力
- ・入力内容をシステムが自動チェック
- ・WEB上に入力すれば報告完了
- ・進捗率も確認出来るので、計画的な業務計画が可能

## 地方自治体・行政



- ・入力数値はあらかじめシステムがチェックするので、修正依頼無し
- ・決められたフォームに入力するのでどの施設も定形でデータ作成
- ・制度改変、集約データ変更時にもサーバー上から再集計可能



## PC版おが〜る導入

弊社おが〜るシステム導入園からは、人数集計から送信まで自動化されます  
登降園情報をもとに、ボタンを押すだけで集計→報告が完了します

## 2

# (2) Phase1 行政報告Web化詳細

## 現在の報告方法

平成24年度 延長保育利用実績

日付	曜日	開園前延長	延長保育開始時点	未満	延長	延長	延長	延長	備考	児童数	延長利用児童数	減免対象者数	減免額
H24.4.1	日												
H24.4.2	月												
H24.4.3	火												
H24.4.4	水												
H24.4.5	木												
H24.4.6	金												
H24.4.7	土												
H24.4.8	日												
H24.4.9	月												
H24.4.10	火												
H24.4.11	水												
H24.4.12	木												
H24.4.13	金												
H24.4.14	土												
H24.4.15	日												
H24.4.16	月												
H24.4.17	火												
H24.4.18	水												
H24.4.19	木												
H24.4.20	金												
H24.4.21	土												
H24.4.22	日												
H24.4.23	月												
H24.4.24	火												
H24.4.25	水												
H24.4.26	木												
H24.4.27	金												
H24.4.28	土												
H24.4.29	日								昭和の日				
H24.4.30	月												

## WEB入力画面

おがへるシステム: Input

de.ogal-ccss.com/Input/service/1

2014年04月03日(木)

おがへる保育園 花子先生

延長保育利用実績

平成26年度 04月

平成26年04月

保存 送信

日付	曜日	開園前延長	延長保育開始時点	30分未満	1時間延長	2時間延長	3時間延長	4時間延長	減免対象者	減免額	備考
04月1日	(火)		5	2	1	2			2	2,000	
04月2日	(水)		3	1	2						
04月3日	(木)		4	1	1	1			1	1,000	
04月4日	(金)										
04月5日	(土)										
04月6日	(日)										
04月7日	(月)										
04月8日	(火)										
04月9日	(水)										
04月10日	(木)										
04月11日	(金)										
04月12日	(土)										
04月13日	(日)										
04月14日	(月)										
04月15日	(火)										
04月16日	(水)										
04月17日	(木)										
04月18日	(金)										
04月19日	(土)										

Copyright (c) 2013-2014 WATE Information Technology . CO.LTD. All rights reserved.

専用のフォームへ入力する簡単操作が実現可能で、パソコンが苦手な方でも使用可能なシステムとなります。不正な値は入力時にチェックしますので報告後の修正依頼も皆無になります。

## (3) Phase2 PDCAサイクル詳細

2

計画

PLAN

- ・フェーズ1 実行時に潜在的な課題を分析する
- ・客観的な見地の為、盛岡広域の子育て関係各所との情報交換を行う

ACT

改善

- ・新たな課題解決の為に、システム並びに運用方法の改善を行う
- ・今サイクルの反省を踏まえ新しいサイクルの実行を行う

実行

DO

- ・潜在的な課題の中でシステム化出来るものを抽出し、システム化を行う
- ・保育園、行政にて運用を行う

CHECK

評価

- ・システム化を行い運用した課題について解決したか、または、他に新たに課題が無いか検証を行う

PDCA

**3**

## 研究後の効果

## 3

## 研究後の効果

## 報告業務のオートメーション化

に伴った部分

- ・ 保育園事務作業効率の向上
- ・ 行政側の定期業務の効率化
- ・ 子育て支援業務の充実化
- ・ 保育士のワークライフバランスの改善

## 地域内情報共有化

に伴った部分

- ・ 利用者の施設に対する安心感向上
- ・ WEB上にデータ集約する事によってデータ分析も可能となる

滝沢市ならではの  
地域子育て力向上

## 研究後の展開

- ・ 行政、保育園、保護者  
三位一体となった子育て環境構築
- ・ 今研究で掘り起こされた解題の  
継続的解決
- ・ 継続的に課題を改善する  
新しいサイクルの確立

## 岩手ITの今後の展開

滝沢市役所・滝沢広域の子育て施設との強い連携の独自性をもってビジネスモデルを構築し、ICTの分野から子育て力の向上に寄与します。

# 将来像

## 3

基本理念 子どもの笑顔が輝くまちづくり

行政・保育園・保護者  
三位一体になった子育て環境構築

待機児童対策・児童虐待対策

行政サービス品質向上



子ども・子育て新制度への柔軟な対応

子育て力向上に伴って  
少子高齢対策

子育て・地域ブランド化

地域コミュニケーション活性化

地域子育て力の向上からの  
住民自治日本一の市へ

4

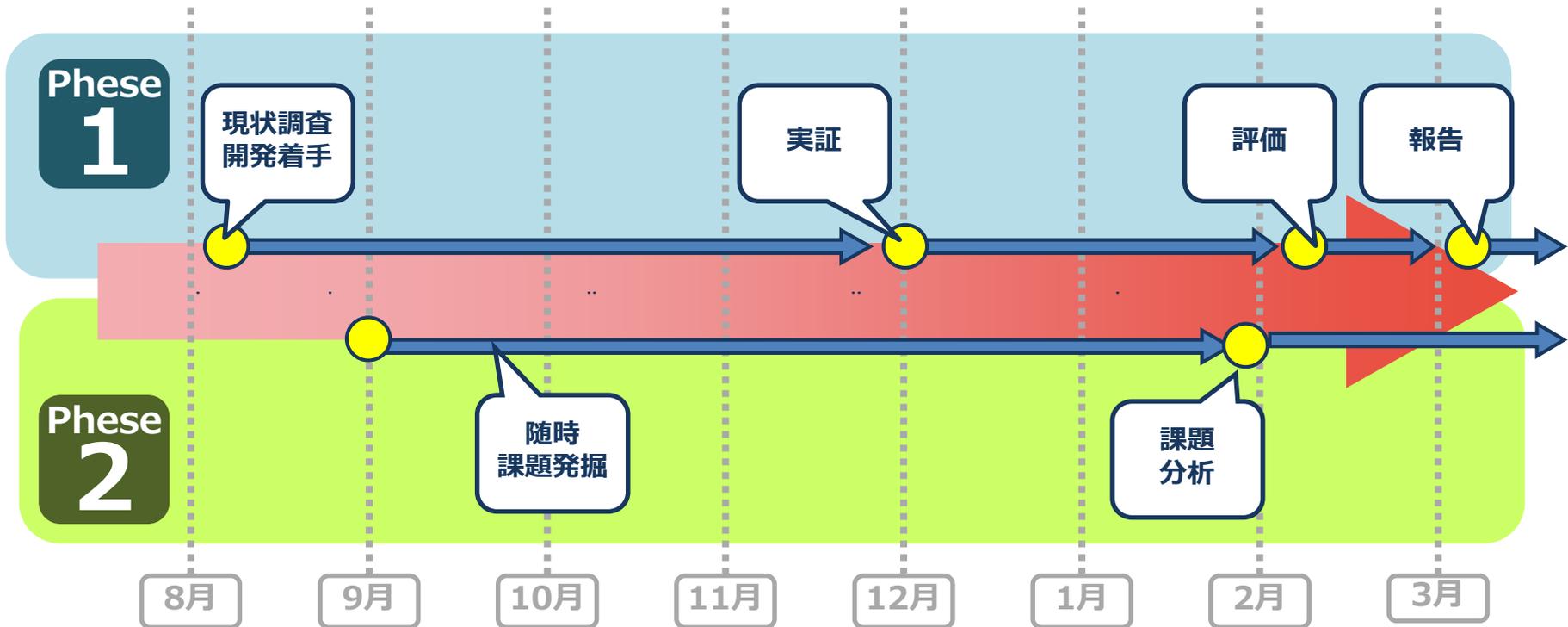
## 実施計画

## 4

## 実施スケジュール

研究の予定実施期間

契約締結日 から 2015年3月31日まで



## 4

## 実施経費

## 共同研究に要する経費

## 1.収入（他団体から補助金等がある場合は、団体名を明記すること。）

事業費	内 訳			
	市負担金	他団体補助金	自己資金	その他
5,918,120円	2,500,000円	円	3,418,120円	円
収入先				

## 2.支出（内訳を明記すること）

事業費	内 訳			
	人件費	交通費	システム費	
5,918,120円	5,875,000円	43,120円	円	円

## 4

## 実施経費

共同研究後の想定する運用の方法並びに経費の考え方

市役所向けシステムが構築された際は、導入後の保守費用が発生します。  
市役所向けシステムを外部のWEBサーバーに設置した場合は、  
サーバーのレンタル費用が発生します。

経費の内訳（少なくとも年度ごとに5年間）

保守費用 300,000円/年

サーバーレンタル料 30,000円/年